

# MIRA

OPTICAL COMPRESSOR

見て!「Mira」は、スペイン語で「見る」というような注意を喚起するような言葉です。Mira Optical Compressorを使用すると、見たり、聞いたり、何よりも感じたりするのに必要とするスタジオグレードの音色をつくることができます。Miraは、気持ちよく伸びるサステインとスムーズなアタックとリリースを備えた温かみのあるアナログ・オプティカル・コンプレッションを提供します。Miraを使えば五感をダイナミックに魅了します。

9 volt DC, Center Neg.  
Runs internally at  $\pm 15VDC$   
200mA min\*

Output Jack | Input Jack



\*Walrus Audioエフェクターの電源は、アイソレーテッドパワーサプライの使用を推奨します。  
デジチェーン式のパワーサプライは推奨しません。

**Level** – Levelノブはペダルの全体的な出力音量を設定します。

**Blend** – Blendノブは、出力でドライ信号とミックスされるコンプレス信号の量を調節します。このコントロールを最小にすると、すべてのコンプレス信号が出力から削除され、ドライ信号だけが残ります。最大にすると、すべてのドライ信号が出力から削除され、コンプレス信号だけが残ります。ドライ信号とコンプレス信号をミックスすると、サステインを高めながら音の明瞭さを維持できます。

**Make-Up** – Make-Upノブは、信号がコンプレスされた後に信号に適用されるメイクアップゲインの量を設定します。これにより、コンプレッサーによって失われたボリュームを補うことができます。

**Threshold** – Thresholdノブは、コンプレッサーが作動し始める音量ポイントを設定できます。スレッシュホールドを下げるにはノブを反時計回りに、スレッシュホールドを上げる場合はノブを時計回りにまわします。コンプレッションを強くするにはスレッシュホールドを下げ、弱くするにはスレッシュホールドを上げます。

**Ratio** – Ratioノブは、コンプレッサーのレシオ、または信号がスレッシュホールドを超えた後に発生するボリュームの減少量を設定します。レシオが高いほど、信号がスレッシュホールドを超えたときに信号がコンプレスされます。範囲は約1:1~20:1です。1:1のレシオが最も低く、減衰がないことを表します。2:1のレシオは、スレッシュホールドを2dB超えた信号が1dB減衰すること、またはスレッシュホールドを8dB超えた信号が4dB減衰することなどを示します。このコントロールを使用して、信号が設定されたスレッシュホールドを超えたときにコンプレッサーがどのように応答するかを微調整します。

**Attack** – アタックコントロールを使用すると、初期応答、または信号がスレッシュホールドを超えた後のコンプレッサーの効き方を調整できます。反時計回りにまわすと、アタックタイムが速くなり、時計回りにまわすとアタックタイムが遅くなります。ギターのアタックを即座にコンプレスしたい場合は、より速いアタックタイムを使用してください。原音のアタック感を出したい場合は、より遅いアタックタイムに設定して下さい。

**Release** – リリースコントロールを使用すると、信号がスレッシュホールドを下回ったときにコンプレッサーのリリースレスポンス（「リリースタイム」）を調整できます。これによって、信号のサステインを制御することができます。設定を低くするとリリースが速くなり、高くするとリリースが遅くなります。より多くのサステインが必要な場合はより遅いリリース時間を設定し、より少ないサステインにしたい場合はより速いリリース時間に設定します。

\*注-アタックとリリースを組み合わせると基本的なコンプレッサーの効きを決め、サステインの微調整を行い最終的なサウンドを作ってください。

**HPF** – 作動すると、HPFスイッチはサイドチェーン（コンプレッサーの光学要素を制御する回路の一部）にハイパスフィルターを導入します。低音の周波数（120Hz以下）がより高い周波数同様コンプレスされるのを防ぎたいときにこれを使用します。これにより、低音にコンプレッサーがかかり過ぎるのを防ぐことができます。そして、低音の振幅はより大きくなり、その上コンプレッサーが演奏に反応しないようにすることができます。このフィルターは微調整されており、ベースギターのように低音が豊かな楽器を演奏したり、ギターの低域のダイナミクスを残したい場合に最も役立ちます。HPFを使用するには、スイッチをオン、不要な場合はオフにしてください。

**Gain Reduction LED** – ゲインリダクションが作動していて、コンプレスが適用されているときに点灯します。ゲインリダクションが大きければ大きいほどLEDはより明るくなります。

キリトリ線 ✂

## ●安全にご使用いただくために

この度はWALRUS AUDIO製品をお買い上げいただきありがとうございます。

•使用開始前に、安全ため下記の説明を良くお読みください。 •お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。 •ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守ってください。

⚠ 警告: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 ⚠ 注意: 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

### ⚠ 警告

1. 火災または感電の危険を避けるため分解したり修理、改造は行わないでください。 2. 火災または感電の危険を避けるため本機器を雨や湿気にさらさないでください。

### ⚠ 注意

1. この取扱説明書をよくお読みください。
2. この取扱説明書で説明されている範囲を超えた保守点検作業を行わないでください。
3. 本機器を暖房器具や電熱器などの熱を発生する機器の近くに置かないでください。
4. 本機器に異物や液体が入らないようにしてください。
5. 本機器の清掃には、金属部分の先端部などでけがをしないよう注意して、乾いた布のみを使用してください。
6. 火器の近くを避け、安定した場所に保管してください。天災による事故、火災の原因となったり、地震の際に落下してけがの原因になることがあります。
7. 発火や感電の危険を避けるため本機器を濡れた手で、水の近くで使用しないでください。